



緑風会
森西順次

吉井川南岸地域の まちづくりは

Q 平成28年度からの第5次総合計画の10年間で、吉井川南岸地域のまちづくりをどう進めるのか。

A この地域は津山駅など交通の結節点であり市の玄関口。南岸地域でも懇談会などの手法を用いて市民の声をお聞きする予定で、結果を計画策定に活かし住みやすくにぎわいにあふれた地域づくりの基礎にしたい。



南部污水幹線の工事現場

100ミリ超の ゲリラ豪雨へ対策は

Q ゲリラ豪雨になった場合、過去の被災地は大丈夫か。

A 規模によるが部分的に冠水するのではと危惧している。平成10年台風10号の被災地は河川改修で一定の安全は確保できている。

他の質問 高齢者福祉



津山誠心会議
田口慎一郎

ため池調査の目的は



津山市に多数あるため池

Q 市独自でため池調査を行っているが、今後どのように進めていくのか。

A 一定規模のため池387カ所について、調査・機能診断を実施しデータベース化する。更にため池の総貯水量5,000トン以上、そして下流側に住居や公共施設などで被害が想定される箇所については氾濫解析を行う。これは土石流の方向や浸水範囲、氾濫水深などを図式化するもので、対象は約220カ所を考えている。また、人的被害が想定される危険ため池については、よりわかりやすい「ため池ハザードマップ」を早急に作成し、警戒避難体制の整備に努めていく。

他の質問 防災、子育て



緑風会
津本憲一

津山市の今後の 老人介護について

Q 団塊の世代も高齢者の仲間入りをし、平成の大合併当時と現在の老人介護の変化について見解は。

A 合併後の9年間で介護予防重視の制度へ転換が求められたが、現状は高齢者数の増加以上に認定者数、給付費が増加している状況にある。

旧田淵邸 購入時の約束について

Q 購入時、田淵氏と武家屋敷田淵邸の保存について約束があったのか。

A 購入の交渉において、武家屋敷資料館として保存展示する計画であることを説明。また、公開する際には田淵邸の名を残してほしいとの依頼があり、名称は残すと回答している。



田町武家屋敷跡 旧田淵邸

他の質問 観光、環境